

## まえがき

ル・シエル2 URL  
(音声・その他)

<https://text.asahipress.com/free/french/leciel2/index.html>



*Le Ciel 2*は*Le Ciel 1*の続編です。*Le Ciel 1*と同じくフランス語の基本的な文法を確認し、そこにテーマに応じた語彙をプラスしてコミュニケーションを行うためのベースを作り、さらに運用練習を加えて構成されています。

- ◆ 教科書本体は12課＋補足課から構成されています。*Le Ciel 1*と同じく各課の文法事項は見開き2ページにまとめ、読んで内容がほぼ理解できるように文法説明を加えました。
- ◆ フランス語学習を進めると文法事項は次第に複雑になりますが、教科書のモデル文とモデル会話、あるいは聴き取りや会話練習にはできる限り日常的な場面を想定し、文法と語彙がフランス語を使うことに活かされるように工夫しました。
- ◆ 学んだことを具体的な場面につなげて使う練習ができるように、「コミュニケーション練習問題」を別冊の付属練習問題としてつけています。各課の学習内容に応じて、ミニ会話、ディクテーションや聴き取り問題を中心とした運用練習を行えるようになっています。
- ◆ 教科書の3課毎に4ページ分の特設コーナーを設けています。総復習にもなるコミュニケーション問題、フランスの文化社会情報に加えて、動詞時制形や補語代名詞のまとめ、シャンソンやフランス語の名言集を紹介しています。
- ◆ 教科書のモデル文、例文、聴き取り問題、「コミュニケーション問題」の聴き取り問題等の音声は左記のURLの音声サイトから聴くことができます。また、リンクのサイトでは*Le Ciel 2*関連のフランス文化情報を紹介しています。

*Le Ciel 2*では*Le Ciel 1*から引き続き登場するSophie, Akira, Mikaに友人やAkira, Mikaの家族が加わって教材の会話や練習問題の中で様々なエピソードが紹介されます。エピソードのストーリー展開を楽しみながらフランス語を学んでください。

教材作成にあたりご協力をいただいた各方面のみなさまにはこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

装丁－メディアアート

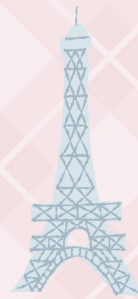
イラスト－Mio Oguma

写真協力－田島義士 (64 ページ)

著者

# Table des matières

Leçon	Contenu	Page
1	現在のこと、現在までにしたことを語る：直説法現在形・直説法複合過去形の復習	1
2	現在と過去を対比する、過去の出来事と状況を語る：直説法半過去形	5
3	未来にしようと考えていることを語る：直説法単純未来形、直説法前未来形	9
Leçons 1 ~ 3 のまとめ—コミュニケーション問題		13
フランス語の動詞時制形の関係、シャンソン：Le Temps des cerises Leçons 1 ~ 3 で学んだことからできるコミュニケーションのポイント フランス文化 petit 情報		14
4	話題に出たものについて話を展開させる (1)：補語人称代名詞	17
5	話題に出たものについて話を展開させる (2)：中性代名詞 y, en, le	21
6	話題に出たもの (出すもの) について情報を加えて語る：関係代名詞 qui, que, où, dont、指示代名詞、強調構文 C'est...qui..., C'est...que...	25
Leçons 4 ~ 6 のまとめ—コミュニケーション問題		29
補語となる代名詞が複数ある場合の語順、シャンソン：Les Feuilles mortes Leçons 4 ~ 6 で学んだことからできるコミュニケーションのポイント フランス文化 petit 情報		30
7	視点をかえて語る：代名動詞、受動態、疑問代名詞 qu'est-ce que, que, quoi, qu'est-ce qui, qui est-ce que, qui est-ce qui, qui	33
8	文にさまざまなニュアンスを加える：現在分詞とジェロンディフ、否定のヴァリエーション ne...plus, ni...ni..., ne...que ~、所有の表し方のヴァリエーション être à +所有者、所有代名詞	37
9	ありそうもないこと・確信の度合いが低いことを語る：条件法現在形、条件法過去形	41
Leçons 7 ~ 9 のまとめ—コミュニケーション問題		45
フランス語の名言 (1) シャンソン：Hymne à l'amour Leçons 7 ~ 9 で学んだことからできるコミュニケーションのポイント フランス文化 petit 情報		46
10	過去のある時点までにしたことを語る、動作の開始・継続・終了を表す：直説法大過去形、行為の進行の仕方を表す動詞表現 commencer à + inf., être sur le point de + inf., être en train de + inf., finir de + inf.	49
11	人の話を伝える：直接話法と間接話法、時制の一致	53
12	主観的な想像を語る：接続法現在形、接続法過去形	57
Leçons 10 ~ 12 のまとめ—コミュニケーション問題		61
フランス語の名言 (2) (3) Leçons 10 ~ 12 で学んだことからできるコミュニケーションのポイント フランス文化 petit 情報		62
	物語の世界を語る：直説法単純過去形、直説法前過去形	65
補足	Appendice	68
	動詞変化表	71
	新旧つづり字対応表	86

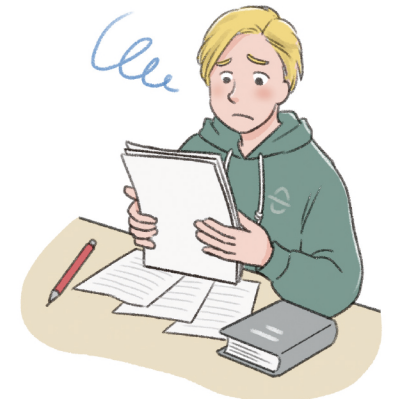


## Leçon 1

### 現在のこと、現在までにしたことを語る

#### MODÈLE 1 1-2

Tu ne veux pas aller au cinéma ce soir ?  
- Désolé. Je ne peux pas. Je n'ai pas encore fini mon rapport.

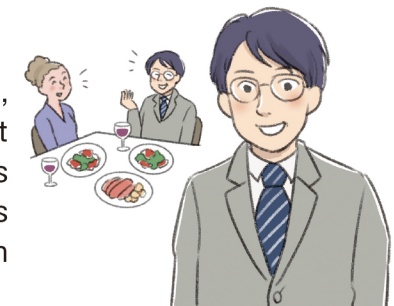


#### MODÈLE 2 1-3

Je n'ai pas vu Sophie depuis deux mois. Elle a quitté le Japon ?  
- Elle revient à Kyoto à la rentrée. Elle est retournée en France pour les vacances de printemps.

#### MODÈLE 3 1-4

(le père de Mika)  
Il y a longtemps, après le cours de français, nous sommes allés manger dans un restaurant français pas cher avec notre professeur. Nous avons beaucoup parlé et nous nous sommes bien amusés. J'ai toujours gardé un très bon souvenir de ce jour.



## 1 直説法現在形

(直説法現在形の用法については *Le Ciel 1*, leçon 16 参照)

・現在の習慣、現在継続中・進行中の事柄、普遍的事実(あるいは格言)、実現確実と考えている近い未来の事柄を表す。

・一定の動詞については**終わったばかりの行為**を表すこともある

- ex Le week-end, Sophie **se lève** vers 10 heures. 週末ソフィーは10時ごろ起きる。  
 Je **travaille** dans une supérette depuis 3 mois. 私はコンビニで3か月バイトしている。  
 Voir, c'**est** croire. 百聞は一見に如かず(見ることは信じること)。  
 Mika et sa sœur **partent** en voyage dans 15 jours. ミカと姉は2週間後旅行に出る。  
 Bonjour Madame. Je **viens** pour l'entretien. こんにちは。(私は)面接に来ました。

\* partir, sortir, rentrer, arriver 等も現在形で終わったばかりの行為を表すことがある。

Je rentre tout à l'heure. (私は)さっき帰ったところだ。

## 練習しましょう!



1. 上の例文で使われている動詞の不定詞を調べ、その活用を確認しましょう。

2. ( ) の主語に換えて文を言い換えましょう。

Le week-end, Sophie **se lève** vers 10 heures. (je, tu)

Je **travaille** dans une supérette depuis 3 mois. (nous, vous)

Mika et sa sœur **partent** en voyage dans 15 jours. (je, elle, vous)

## 2 直説法複合過去形

(直説法複合過去形の作り方と語順については *Le Ciel 1*, leçon 17 参照)

・現在完了(完了、経験、結果の状態、継続)と過去の事柄を表すことができる。

・英語の現在完了と同様に、**助動詞(avoir / être)の直説法現在形 + 過去分詞**で作られる。

・助動詞 avoir : すべての他動詞・大部分の自動詞

助動詞 être : 往来(aller/venir)・発着(partir/arriver)・出入(sortir/entrer)・昇降(monter/descendre)・生死(naître/mourir)等、場所の移動や状態の変化を表す自動詞と代名動詞

## ●用法

・現在までに完了していること「(すでに)~した・(まだ)~していない」

- Tu **as** déjà **fait** ton inscription ? (あなたは)もう履修届はすませた?  
 - Oui, j'**ai** déjà **fait** mon inscription. -うん、もう履修届はすませたよ。  
 - Non, je n'**ai** pas encore **fait** mon inscription. -ううん、まだ履修届はすませてないよ。

・現在までの経験「これまでに~したことがある・ない」

- Vous **êtes** déjà **allé** à Paris ? (あなたは)パリに行ったことがありますか?  
 - Oui, j'y **suis allé** deux fois. (y = à Paris) -はい、2回行きました。  
 - Non, je n'y **suis** jamais **allé**. -いいえ、一度も行ったことがありません。

・事柄が起こった(起こらなかった)結果の状態

「(~した結果)…である / …になっている / (~以来)…していない」

Nous pouvons voir Sophie le week-end. Elle **est revenue** à Kyoto depuis trois jours. 週末はソフィーに会えるよ。三日前から京都に戻ってるから。

Mika n'**a** pas **vu** Sophie depuis deux mois. ミカは2か月ソフィーに会っていない。

・現在まで継続してきた事柄「(これまでずっと)~してきた / ~だった」

J'**ai** toujours **aimé** le cinéma. Jusqu'ici, j'**ai vu** plus de 200 films. 私はずっと映画が好きだった。これまで200本以上映画を見ている。

Le père de Mika **a** toujours **gardé** un bon souvenir de l'apprentissage du français. ミカの父はフランス語の勉強にずっと良い思い出を持ってきた。

\*行為・事柄の継続期間あるいは開始時期を示す場合は直説法現在形が用いられる。

J'**habite** à Osaka depuis 2001. 私は2001年から大阪に住んでいる。

・過去に起こった(起こらなかった)事柄「~した・~しなかった」

Samedi soir, je **suis allée** admirer les fleurs de cerisiers avec des amis. À six heures du soir, nous **nous sommes rassemblés** dans un parc connu pour ses cerisiers, nous **avons fait** une petite fête au-dessous d'un cerisier en pleine floraison. Nous **avons passé** un très bon moment.

土曜の夜、私は友人等と花見に行きました。夕方6時に(私たちは)桜で有名な公園に集合し、満開の桜の木の下でささやかなパーティーをしました。とてもよい時間を過ごしました。

## 練習しましょう!



1. 次の複合過去形の動詞の不定詞と意味を確認しましょう(すべて例文に出ている動詞です)。

Tu **as fait** / j'**ai fait** ⇒

Miki n'**a pas vu** / j'**ai vu** ⇒

Nous **nous sommes rassemblés** ⇒

Nous **avons passé** ⇒

Le père de Mika **a gardé** ⇒

J'**ai aimé** ⇒

2. 次の文を指示に従って言い換えましょう(1, 2は例文の中にある文、3は例文の一部を変えています)。

1. Tu **as déjà fait** ton inscription ? (主語を vous にする)  
 - Non, je n'**ai pas encore fait** mon inscription. (主語を nous にする)

2. Mika n'**a pas vu** Sophie depuis deux mois. (Ça fait ~ que... を使い書き換える)

3. Nous **nous sommes rassemblés** dans un parc. (否定文に書き換え日本語に訳す)



- 1 日本語の意味に合う動詞をリストから選び、適切な形に活用させて ..... に入れます。
- Nous ..... dans une société d'assurance depuis 2015.  
私たちは2015年から保険会社に勤務している。
  - Tu ..... à ta mère ? Elle s'inquiète pour toi.  
(pas encore を使う)  
まだお母さんに電話してないの？ (あなたのことを)心配してるよ。
  - Mika ..... le 15 novembre.  
ミカは11月15日生まれた。
  - Je ..... dans ma ville natale depuis mon entrée à l'université.  
大学入学以来、生まれ故郷の町には戻っていない。
  - Michel ..... le bureau à 19 heures et ..... vers un bistro.  
ミシェルは19時に職場を後にして、あるビストロに向かった。

*se diriger, téléphoner, naître, travailler, quitter, revenir*

- 2 直説法現在形の文を複合過去形に書き換え、日本語に訳しましょう。

1. Je travaille dans une supérette de 18 heures à 22 heures.

.....

2. Vous faites un stage de français ?

.....

3. Ce week-end, Sophie se lève vers 10 heures.

.....

4. Tu prends le train ou le car pour aller à Tokyo ?

.....

5. Mika et sa sœur partent en voyage ce matin.

.....

- 3 ソフィーに関する文章を読んで質問に答えましょう。

Dimanche dernier, Sophie est partie pour le Japon depuis Roissy. L'avion a atterri à l'aéroport du Kansai lundi matin. Ensuite, elle a pris le train et est arrivée à la gare de Kyoto dans l'après-midi.

- 文中の時の表現(曜日や時間帯の表記)に下線を引き、それぞれの意味を確認しましょう。
- それぞれの時間にソフィーがしたこと(あるいはその時に起こった事柄)をまとめましょう。関係する動詞の活用部分は抜き出し不定詞も確認しましょう。



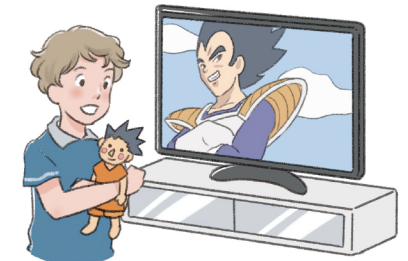
## Leçon 2

現在と過去を対比する、過去の出来事と状況を語る

### MODÈLE 1



Quand il était petit, Akira adorait les dessins animés. Le vendredi soir, il regardait toujours son dessin animé préféré à la télé.



### MODÈLE 2

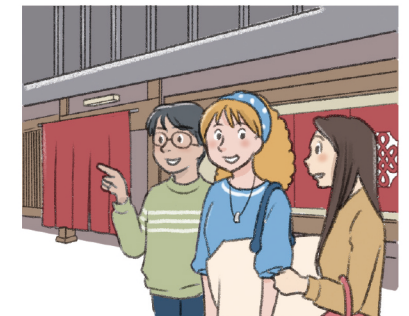


En 2016, Sophie habitait à Nice en France. Elle habite maintenant à Kyoto au Japon.

### MODÈLE 3



Dimanche après-midi, j'ai fait les courses à Kyoto avec des amis. Il faisait beau et il y avait beaucoup de monde.




### MODÈLE 4



Nous avons marché longtemps pour notre shopping. Comme nous étions fatigués, nous sommes allés dans un café et nous avons bu des boissons fraîches. Nous avons beaucoup bavardé. C'était sympathique. Nous avons passé un très bon dimanche.



**I** 直説法半過去形  1-11

・現在と対比される「過去の事柄」を表す

● 作り方

・直説法現在形の **nous** の活用形から **-ons** をのぞいた部分  
+ 人称毎の活用語尾 (**-ais** [ɛ], **-ais** [ɛ], **-ait** [ɛ], **-ions** [jɔ̃], **-iez** [jɛ], **-aient** [ɛ]) で作る。

**ex** nous **avons**, nous **parlons**, nous **aimons**, nous **allons**, nous **venons**,  
nous **partons**, nous **faisons**, nous **prenons**

例外 : être : **ét-** (nous sommes)

	parler	avoir	aller	manger	être
je	<b>parlais</b>	j' <b>avais</b>	j' <b>allais</b>	je <b>mangeais</b>	j' <b>étais</b>
tu	<b>parlais</b>	tu <b>avais</b>	tu <b>allais</b>	tu <b>mangeais</b>	tu <b>étais</b>
il	<b>parlait</b>	il <b>avait</b>	il <b>allait</b>	il <b>mangeait</b>	il <b>était</b>
nous	<b>parlions</b>	nous <b>avions</b>	nous <b>allions</b>	nous <b>mangions</b>	nous <b>étions</b>
vous	<b>parliez</b>	vous <b>aviez</b>	vous <b>alliez</b>	vous <b>mangiez</b>	vous <b>étiez</b>
ils	<b>parlaient</b>	ils <b>avaient</b>	ils <b>allaient</b>	ils <b>mangeaient</b>	ils <b>étaient</b>

\*manger のように **-ger** で終わる第一群規則動詞は、**-g-** を [ʒ] と発音するために **-g-** と活用語尾 **-ais**, **-ait**, **-aient** の前に **-e-** をはさむ (**-g-** と **-a-** がつながると **-g-** は [g] と発音される)。

● 用法

・現在と対比される過去時の習慣、状態を表す

Quand il **était** petit, Akira **adorait** les dessins animés. 小さい頃、アキラはアニメが大好きだった。

Sophie **habitait** à Nice en 2016. Elle habite maintenant à Kyoto. 2016年ソフィーはニースに住んでいた。今は京都に住んでいる。

Au lycée, Mika **jouait** de la guitare dans un club de musique. 高校の時ミカは音楽部でギターを弾いていた。

・複合過去形、単純過去形 (→ 補足) と共に使われると、**複合過去形、単純過去形が表す出来事**の状況 (**ex.** 背景、情景描写、人物描写、理由、補足説明) を表す

Dimanche, Sophie a fait les courses à Kyoto. Il **faisait** beau et il y **avait** beaucoup de monde. 日曜日、ソフィーは京都で買い物をした。天気がよく、たくさん人がいた。

Ce printemps, j'ai rencontré une québécoise pendant mon voyage aux États-Unis. Elle **était** très sympathique. Elle **travaillait** dans une école de langues. 今年の春、アメリカ旅行でケベックの女性に会った。彼女は感じがよく、語学学校で働いていた。

Hier soir, je **regardais** la télévision quand le téléphone a sonné. C'**était** ma sœur. 昨夜私がテレビを見ていると、電話が鳴った。(電話をかけてきたのは)妹だった。

\* 複合過去形で表される内容は事柄を完結したものとして、半過去形で表される内容は完結していないもの(未完了、継続中)として表す

À 17 heures 15, le train **est parti** de la gare. 17時15分、電車は駅を出発した。  
Je suis arrivé à la gare à 17 heures 15. 17時15分、私は駅に着いた。  
Le train **partait**. 電車は出発するところ / したところだった。

・条件節で、非現実あるいは実現性の低い仮定を表す (→ leçon 9)

Si j'**étais** un oiseau, je volerais dans le ciel immense. (私が)鳥だったら大空を飛べるのに。

・時制の一致では、主節が過去時制の場合、従属節の直説法現在形を置換える (→ leçon 11)

Elle m'a dit qu'elle **travaillait** dans une école de langues. 彼女は語学学校に勤めていると私に言った。

● 練習しましょう!



1. 次の半過去形の動詞の不定詞と意味を確認しましょう (すべて例文に出ている動詞です)。

Quand il <b>était</b> ...	Il <b>faisait</b> ...
Akira <b>adorait</b> ...	il y <b>avait</b> ...
Sophie <b>habitait</b> ...	Elle <b>était</b> ...
Mika <b>jouait</b> ...	Elle <b>travaillait</b>
	Le train <b>partait</b> ...

2. 直説法現在形の活用を直説法半過去形に換え、2つの活用の違いが分かるように音読しましょう。

J'aime /	J'habite /	Je suis /
Je regarde /	J'écoute /	Je reste /
J'arrive /	Je passe /	Je finis /
Je sors /	Je viens /	Je me lève /
Je préfère /	Je vois /	Je vais /
Je peux /	Je veux /	Je dois /
Je dis /	Je sais /	Je comprends /
Je ne me couche pas /		Prenez-vous ? /

\* je dis < dire, je sais < savoir, je comprends < comprendre

3. フランス語を聞いて発音された方を○で囲みましょう。

1. j'entrais / j'entre	4. ils arrivaient / ils arrivent
2. nous aimons / nous aimions	5. tu restes / tu restais
3. il se lève / il se levait	6. vous passiez / vous passez



- 1 フランス語の文章を読み、①複合過去形で書かれた内容に \_\_\_\_\_、②半過去形で書かれた内容に ~~~~ を引き、事柄を下に書き分けましょう。次に内容をまとめましょう（一文ずつ和訳する必要はありません）。

Pendant les vacances de printemps, Akira et ses camarades ont fait un voyage à Shikoku. Ils sont partis d'Osaka en voiture le 28 mars. D'abord, ils sont allés à Takamatsu. Ils ont visité le château de Takamatsu et le soir, ils ont mangé du udon. C'était très bon. Ensuite, ils sont passés à Naruto pour voir le tourbillon marin. C'était vraiment super ! À Kochi, il faisait très doux et les cerisiers étaient déjà en pleine floraison. En passant par Uwajima, ils ont atteint Matsuyama le 30 mars. Ils sont descendus dans un hôtel traditionnel dans une station thermale. Ils étaient fatigués, mais très contents. Ils sont rentrés à Osaka le 1<sup>er</sup> avril.

複合過去形の事柄

半過去形の事柄

- 2 日本語の意味に合うように、リストから適切な動詞を選び、複合過去形または半過去形に活用させて ..... に入れてフランス語の文を活用させましょう。

1. Quand nous ..... petits, mon frère et moi ..... souvent chez nos grands-parents pendant les vacances d'été.

小さかった頃、兄と僕は夏休みによく祖父母の家に行っていた。

2. Sophie ..... étudier au Japon en 2017, parce qu'elle ..... à l'art japonais.

日本の芸術に興味があったので、ソフィーは2017年に日本へ勉強に来た。

3. Aujourd'hui, j'..... libre pendant la journée. Comme il ..... beau, j'..... changer d'air. Alors, j'..... le train pour aller me promener à Kobé.

今日は一日暇だった。天気も良かったので、気分を変えたい。それで、神戸を散策するために電車に乗った。

aller, être, venir, prendre, faire, vouloir, s'intéresser

- 3 質問に答えましょう。答えは省略せずに書きましょう。

1. En 2016, vous habitiez où ?

.....

2. Qu'est-ce que vous aimiez faire quand vous étiez au collège ?

.....

3. Quand vous étiez très petit(e), vous croyiez au Père Noël ? vous croyiez < croire

(croire à [au] ~ : ~の存在を信じる。答える時は J'y + 動詞 または Je n'y + 動詞 pas)

.....

## Leçon 3



未来にしようと考えていることを語る

### MODÈLE 1



Ce week-end, il fera beau et doux. Sophie ira en excursion avec ses amis japonais et français.



### MODÈLE 2



Sophie : Akira, tu pourras m'aider à préparer le pique-nique de dimanche ? Je voudrais y ajouter quelques boules de riz.


Akira : Bien sûr que oui. Quand est-ce que je devrai arriver chez toi ?

Sophie : Avant 9 heures. C'est possible ?

Akira : D'accord. Dimanche matin, je me lèverai à 6 heures et demie. Je t'enverrai un message dès que je serai arrivé à la gare de Kyoto.



y = au pique-nique

**1** 直説法単純未来形  1-15

・現在を基点として「未来の事柄」を表す

● 作り方

語幹+人称に共通した活用語尾(-rai [re], -ras [ra], -ra [ra], -rons [rɔ̃], -rez [re], -ront [rɔ̃])で作るが、動詞の種類によって語幹の作り方にヴァリエーションがある:

◆ -er 型の規則動詞の語幹: 直説法現在形の je の活用形

ex aimer (j'aime) → j'aimerai, rentrer (je rentre) → je rentrerai, se promener (je me promène) → je me promènerai, cf. préférer (je préfère) → je préférerai (新つづり字では je préférerai)

◆ 語尾が -ir, -re, -oir になる動詞の語幹: 不定詞の語尾の -r, -e あるいは -oir を取った部分

ex finir → je finirai, partir → je partirai, prendre → je prendrai, mettre → je mettrai, attendre → j'attendrai, devoir → je devrai

◆ 特殊な語幹をもつもの:

ex venir → je viendrai, voir → je verrai, pouvoir → je pourrai, vouloir → je voudrai, mourir → je mourrai, aller → j'irai, avoir → j'aurai, savoir → je saurai, faire → je ferai, être → je serai,

aimer	finir	aller	avoir	être
j' <b>aimerai</b>	je <b>finirai</b>	j' <b>irai</b>	j' <b>aurai</b>	je <b>serai</b>
tu <b>aimeras</b>	tu <b>finiras</b>	tu <b>iras</b>	tu <b>auras</b>	tu <b>seras</b>
il <b>aimera</b>	il <b>finira</b>	il <b>ira</b>	il <b>aura</b>	il <b>sera</b>
nous <b>aimerons</b>	nous <b>finirons</b>	nous <b>irons</b>	nous <b>aurons</b>	nous <b>serons</b>
vous <b>aimerez</b>	vous <b>finirez</b>	vous <b>irez</b>	vous <b>aurez</b>	vous <b>serez</b>
ils <b>aimeront</b>	ils <b>finiront</b>	ils <b>iront</b>	ils <b>auront</b>	ils <b>seront</b>

● 用法

・現在より後の時期に起こると予想される事柄を表す

Demain, il **fera** beau et doux à Osaka. 明日、大阪は晴れて暖かいでしょう。

Sophie **aura** 22 ans en juin. ソフィーは6月で22歳になります。

Akira **ira** faire un stage de français l'année prochaine. アキラは来年フランス語の研修に行くだろう。

\* 現在形と比較して、単純未来形で表される事柄は**実現の確実性が低いと考えられる**

cf. Akira va faire un stage de français l'année prochaine. アキラは来年フランス語の研修に行きます。(研修に行くのは確実だと思って話している)

・話し手の意思を表す

On **se verra** quand tu viendras à Paris. あなたがパリに来たら(私たちは)会いましょうね。

・話し手の推測を表す (être, avoir について使われる)

On sonne à la porte. Ce **sera** Mika. 誰かがドアのベルを鳴らしている。ミカだろう。

\* 話し言葉では Ça doit être Mika. と補助動詞 **devoir** を使った文にすることが多い。

・語調を緩和するために使う

Bonjour Monsieur. Une baguette et deux croissants, s'il vous plaît. こんにちは。バゲット1本とクロワッサン2個お願いします。

Ce **sera** tout ? Ça fait 3,50 euros, Madame. これですべてでしょうか? 3ユーロ50セントになります。

・軽い命令・婉曲的な依頼を表す

Tu m'**aideras** à mettre en ordre des papiers. 書類を片付けるのを手伝ってね。

Vous **pourrez** venir demain matin ? 明日の朝来ていただけますか?

Vous n'**oublierez** pas de me téléphoner ce soir. 今晚私に電話するのを忘れないでくださいね。

\* 単純未来形を使うと、命令形や現在形で同じ内容を表すより語気が和らげられる。

cf. Vous pouvez venir demain matin ? 明日の朝来てもらえますか?

N'oubliez pas de me téléphoner ce soir. 今晚私に電話するのを忘れないでください。

**2** 直説法前未来形  1-16

・未来のある時点までに完了している事柄を表す (英語の未来完了と同じ)

● 作り方: 助動詞 (avoir / être の単純未来形) + 過去分詞

faire	venir
j' <b>aurai fait</b>	je <b>serai venu(e)</b>
tu <b>auras fait</b>	tu <b>seras venu(e)</b>
il <b>aura fait</b>	il <b>sera venu</b>
elle <b>aura fait</b>	elle <b>sera venue</b>
nous <b>aurons fait</b>	nous <b>serons venu(e)s</b>
vous <b>aurez fait</b>	vous <b>serez venu(e)(s)</b>
ils <b>auront fait</b>	ils <b>seront venus</b>
elles <b>auront fait</b>	elles <b>seront venues</b>

J'**aurai fini** mon rapport avant demain matin.

明日の朝までには私はレポートを書き終えているだろう。

Tu me téléphoneras dès que tu **seras arrivé** à l'aéroport.

空港に着いたらすぐに僕に電話してね。

\* 助動詞の選択、過去分詞の作り方、過去分詞の性数一致については複合過去形と同じ

練習しましょう!



1. 直説法現在形の活用を直説法単純未来形の活用に換え、2つの活用の違いが分かるように音読しましょう。

J'arrive /	J'écoute /	Je regarde /
Je reste /	Je suis /	J'ai /
Je sors /	Je prends /	Je fais /
Je vois /	Je viens /	Je vais /
Je peux /	Je dois /	Je me lève /
Je dis /	Je sais /	

2. 次の不定詞を直説法前未来形にしましょう。主語は je, il, vous を使いましょう。

prendre →  
aller →  
se lever →



- 1 日本語の意味に合うように動詞をリストから選び、単純未来形あるいは前未来形に活用させて ..... に入れましょう。
1. Mes amis français ..... au Japon cet été. Nous ..... ensemble quelques monuments historiques, le château de Himeji et Miyajima, par exemple.  
私のフランス人の友人達が今年の夏、日本に来るらしいです。私たちは一緒に姫路城や宮島のような史跡を観光するつもりです。
2. Akira et Mika ..... bien réviser le cours de français parce qu'il y ..... un test dans huit jours.  
一週間後にテストがあるので、アキラとミカはフランス語の授業をしっかり復習しないとイケないだろう。
3. Je ..... ce roman à la bibliothèque dès que je l'.....  
この小説を読み終えたら図書館に戻します。 \* l' ⇒ le は ce roman を指す
4. Tu ..... à la fête de samedi soir avec moi, n'est-ce pas ?  
私と一緒に土曜のパーティーに行きますよね？

*avoir, visiter, aller, rendre, lire, venir, devoir*

- 2 左のスケジュールを見て、ミカになったつもりで質問に答えましょう。使う動詞は下のリストにあります。

**Emploi du temps : demain**

6 : 30 起床  
7 : 45 家を出る  
  
8 : 55 大学に着く  
9 : 00 フランス語の授業  
10 : 40 もう一つの授業  
12 : 10 カフェテリアに行く  
友人と昼食  
13 : 00  
| 図書館で勉強  
15 : 00  
17 : 00  
| カフェでバイト  
21 : 00  
22 : 00 帰宅  
入浴、音楽を聴く、  
テレビのニュースを見る  
24 : 00 就寝

1. Mika, vous vous lèverez à quelle heure, demain matin ?
2. Vous partirez de chez vous à quelle heure ?
3. Et vous arriverez à quelle heure à la faculté ?
4. Après les cours du matin, vous mangerez où ?
5. Après les cours, qu'est-ce que vous ferez ? Vous rentrerez tout de suite ?

*arriver, avoir, aller, manger, étudier, travailler, rentrer, se lever, partir, écouter, se coucher, regarder, prendre*

- 3 次の文章はミカがバイトから帰宅して寝るまでにしようと思っていることをまとめたものです。上のリストから動詞を選び、単純未来形に活用させて ..... に入れ、文章を完成させましょう。
- Mika ..... à la maison vers 10 heures. Elle ..... son bain, ensuite, elle ..... de la musique. Avant de dormir, elle ..... un peu le journal télévisé. Elle ..... vers minuit.

- 1 週末または休暇中にしたことを語る文章を書きましょう。写真またはイラストも添え、クラスで発表しましょう。
- 2 メール文を読み、指示に従って答えてください。わからない単語と表現は辞書できちんと調べましょう。
- Bonjour Sophie,  
Tu vas bien ?  
Philippe, Marc et moi pensons voyager au Japon cet été pendant deux semaines. Nous arriverons probablement mi-août. Si tu restes cet été au Japon, on pourra se voir à Kyoto ? Nous visiterons bien sûr cette ancienne capitale japonaise, mais irons aussi voir les deux monuments inscrits au patrimoine mondial : le château de Himeji et Miyajima. Si tu peux venir avec nous, ça nous fera grand plaisir.  
Bisous.

Hélène.

1. エレーヌが友人達と日本に来る時期はいつ頃ですか？
2. エレーヌ達は日本に来てどこを観光しようと考えていますか？
3. エレーヌがソフィーにしてほしいと思っていることは何ですか？

- 3 下の文章はソフィーがエレーヌに出した返事です。

Salut Hélène,  
Merci de ton mail qui m'a fait grand plaisir.  
Cet été je ne retournerai pas en France. Nous pourrons bien sûr nous voir à Kyoto, mais j'ai promis de travailler dans un centre culturel franco-japonais à Osaka, à partir du vingt-trois août. Il sera donc difficile de vous accompagner tout le temps, mais je pourrai profiter de mon week-end pour visiter Himeji et Miyajima avec vous.  
A très bientôt !

Sophie

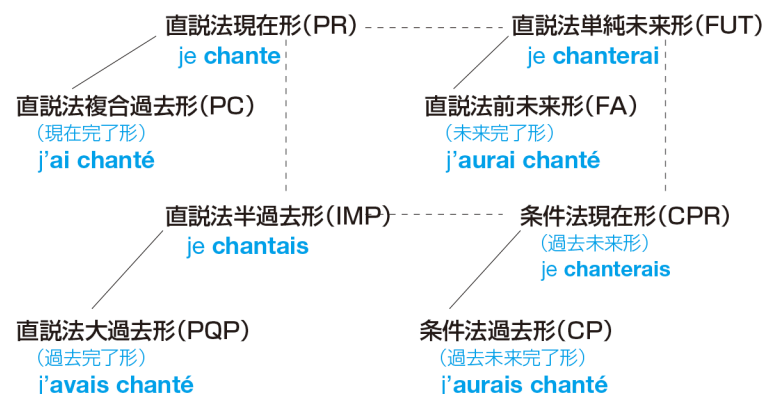
1. この夏、ソフィーはエレーヌ達と会うことはできますか？
2. ソフィーはエレーヌがしてほしいことを OK することができますか？できる場合・できない場合どちらの場合も理由や条件等を詳しく書いてください。
3. エレーヌになったつもりで、ソフィーに返事を書いてみましょう。



## フランス語の動詞時制形の関係

### I 動詞時制形の関係図

日常で頻繁に使われる直説法の6つの動詞活用形と条件法の2つの動詞活用形は、直説法の現在形、半過去形、単純未来形、(複合形の典型としての)複合過去形の4つから作ることができます。



- cf. ・条件法現在形 ⇒ leçon 9、直説法大過去形 ⇒ leçon 10  
 ・条件法現在形・条件法過去形には時制的意味の他に話者の事柄に対する述べかたを伝える叙法的意味がある

### II 動詞時制形の作り方：単純形と複合形

#### 【単純形】

- PR\*** : 語幹(動詞のタイプにより異なる)+活用語尾(動詞のタイプにより異なる)  
**IMP** : 語幹(現在形の nous の活用から -ons を取る)  
 +活用語尾(-ais, -ais, -ait, -ions, -iez, -aient)  
**FUT** : 語幹(動詞のタイプにより異なる)+活用語尾(-rai, -ras, -ra, -rons, -rez, -ront)  
**CPR** : 語幹(単純未来形の語幹)+活用語尾(-ais, -ais, -ait, -ions, -iez, -aient)  
 \*半過去形の活用語尾と同じ

\* avoir, être など語幹と活用語尾に分けられない不規則動詞も若干数ある

#### 【複合形】

- PC**(現在完了形) : 助動詞(avoir または être の直説法現在形)+過去分詞  
**PQP**(過去完了形) : 助動詞(avoir または être の直説法半過去形)+過去分詞  
**FA**(未来完了形) : 助動詞(avoir または être の直説法単純未来形)+過去分詞  
**CP**(過去未来完了形) : 助動詞(avoir または être の条件法現在形)+過去分詞

- ・動詞の単純形の作り方：動詞のタイプや活用形により異なる語幹と活用語尾があり、やや複雑
- ・動詞の複合形の作り方：《助動詞+過去分詞》の型は決まっている  
 助動詞の avoir/ être を現在形、半過去形、単純未来形、条件法現在形に変えて作る

### ~ Le Temps des cerises ~

Quand nous chanterons le temps des cerises,  
 Et gai rossignol, et merle moqueur  
 Seront tous en fête !  
 Les belles auront la folie en tête  
 Et les amoureux, du soleil au cœur !  
 Quand nous chanterons le temps des cerises,  
 Sifflera bien mieux le merle moqueur !

Mais il est bien court, le temps des cerises  
 Où l'on s'en va deux, cueillir en rêvant  
 Des pendants d'oreilles...  
 Cerises d'amour aux roses pareilles,  
 Tombant sous la feuille en gouttes de sang...  
 Mais il est bien court, le temps des cerises,  
 Pendants de corail qu'on cueille en rêvant !

Quand vous en serez au temps des cerises,  
 Si vous avez peur des chagrins d'amour,  
 Évitez les belles !  
 Moi qui ne crains pas les peines cruelles,  
 Je ne vivrai point sans souffrir un jour...  
 Quand vous en serez au temps des cerises,  
 Vous aurez aussi des peines d'amour !

J'aimerai toujours le temps des cerises :  
 C'est de ce temps-là que je garde au cœur  
 Une plaie ouverte !  
 Et dame Fortune, en m'étant offerte,  
 Ne pourra jamais fermer ma douleur...  
 J'aimerai toujours le temps des cerises  
 Et le souvenir que je garde au cœur !

WIKISOURCE より

- ・ *Le Temps des cerises* 「さくらんぼの実るころ」はパリ・コミューンの一員であった J.B. Clémont が作詞、A. Renard が曲をつけ 1866 年に発表されました。はかない恋と失恋の悲しみを歌った歌ですが、パリ・コミューンへの弾圧を強めた第三共和政を批判するパリ市民が歌ったことから有名になりました。
- ・ Yves Montand, Cora Vaucaire, Juliette Gréco など著名な歌手がこの曲を歌っています。日本では映画「紅の豚」の挿入歌として加藤登紀子がフランス語で歌ったものが有名です。
- ・ 歌詞の中には *Quand nous chanterons le temps des cerises* 「私達がさくらんぼの実るころを歌う時」、*Je ne vivrai point sans souffrir un jour* 「私は一日たりとも苦しまずに生きることはないだろう」、*J'aimerai toujours le temps des cerises* 「私はずっとさくらんぼの実るころを愛するだろう」等、単純未来形が多数現れています。

Leçons 1～3 で学んだことからできるコミュニケーションのポイント

Leçons 1～3 で学んだ内容を使うと、次のような事項を盛り込んだやり取りや文章作成が可能です。

- a. 現在の習慣や状態、実現を確信している未来の事柄について述べる
- b. 現在までに経験したこと(しなかったこと)を言う
- c. これまでにしたこと(しなかったこと)とその結果について言う
- d. 過去から現在まで続けてきたことを言う
- e. 過去の状態や習慣と現在を対比させて述べる
- f. 週末や休暇中の行動など、過去にしたこととその背景や状況を語る
- g. 自分の計画や予定を知らせるなど、未来にしようと考えていることを言う
- h. 依頼や命令を婉曲的に表す

フランス文化 Petit 情報



フランスのお城

フランスにはたくさんの古城があります。特に有名なのはロワール河のお城でしょう。パリから南西に位置するロワール渓谷にはブロワ、オルレアンなど歴史的にも重要な都市が点在し、数々の美しい城が現存しており、2000年には世界遺産に認定されました。300を超える古城の中で初期のものは中世の城砦として築かれたものが多く、改築や修築を重ねて今の姿になっているようです。よく知られたものとしては、ロワール渓谷の城の中で最大の広さを持つシャンボール城、アンリ2世が愛妾ディアンヌ・ド・ポワティエを住ませたシュノンソー城、『眠れる森の美女』のモデルになったユッセ城等があげられます。ルネサンス期になると政治の中心はパリに移りますが、ロワール河の城は政治的に重要な役割を果たし、しばしば王族の政権抗争の舞台となりました。

首都パリの近郊にも多くの城が存在します。誰もが知っているのはルイ14世が建設を命じたヴェルサイユ宮殿ですね。広大な敷地に建つバロック建築の豪華な建物と美しい庭園の他にもさまざまな小宮殿が有名です。今は美術館になっているルーヴルも13世紀に建てられた城塞が基になっており、ルイ14世がヴェルサイユを建設する前は歴代フランス王の宮殿として使用されて



世界遺産にもなっているフォンテーヌブロー城。内部は美術館として公開されています。

Leçon 4



話題に出たものについて話を展開させる(1)

MODÈLE 1 1-17

Sophie : Mika, tu connais\* Akira ?  
 Mika : Oui, je le connais bien. Akira et moi, nous sommes dans la même classe de français.  
 Sophie : Nous irons en excursion ce week-end. Tu ne veux pas venir avec nous ?  
 Mika : Pourquoi pas !  
 Sophie : Alors, tu pourras nous donner un coup de main pour préparer des boules de riz pour le pique-nique ?  
 Mika : Bien sûr.



MODÈLE 2 1-18



Salut Paul,  
 Tu as décidé ce que\*\* tu vas préparer pour l'excursion de ce week-end ? Marianne va faire des sandwiches. Moi, je fais des boules de riz. Mika et Akira m'aideront à les préparer. Les fruits, Marc les achètera dans un supermarché. Si tu veux, tu peux aller acheter des boissons (de l'eau, du jus de fruit, etc.) avec lui ?

Sophie

\*connaître の活用は巻末の活用表を参照  
 \*\* ce que ... ⇒ leçon 11 参照

y = dans un supermarché